

## ①個別データシート

整理番号:

JP310065

種類 製品

英名 lithium chloride

分類 化学工業製品

和名 塩化リチウム

### ・GHG排出量

1.08E+01 kg-CO<sub>2</sub>e/kg

### ・情報源分類

モデルデータ

### ・技術記述子

塩化リチウムの製造

### ・技術の内容と機能

(炭酸リチウム、塩酸)～塩化～蒸発乾固

原材料:炭酸リチウム、塩酸

産出物:塩化リチウム

### ・情報源

日本金属学会編“金属便覧改訂4版”

資源・素材学会資源経済部門委員会/東京大学生産技術研究所編“世界鉱物資源データブック”,オーム社(2006)

炭酸リチウム、塩酸を用いた塩化リチウム合成のデータを基にモデル化

### ・データ作成者コメント

炭酸リチウムに塩酸を反応させ、蒸発乾固させる。塩酸は理論量とするが、金属リチウム製造(熔融塩電解)時に発生する塩素を回収し再利用するが、塩酸として計上。加熱は180℃とし50%の熱ロスを考慮。

### ・適用範囲

原材料としての炭酸リチウムと塩酸の化学反応による塩化リチウムの製造である。

### ・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

### ・配分

共製品はなく配分なし。

### ・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、炭酸リチウム由来のCO<sub>2</sub>(化石資源由来)、塩酸,35%HCl換算(塩酸(35%換算))由来のCO<sub>2</sub>(化石資源由来)、電力,系統電力(加熱エネルギー)由来のCO<sub>2</sub>(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考
ユーティリティ	中間フロー	入力	加熱エネルギー	電力,公共	1.28E+01	MJ	
ユーティリティ	中間フロー	入力	水	上水道	JP3230014.13E-04	m3	
資源/原材料	中間フロー	入力	塩酸(35%換算)	塩酸,35%HCl換算	2.46E+00	kg	金属リチウム製造時の回収塩酸を使用するが、塩酸として計上。
資源/原材料	中間フロー	入力	炭酸リチウム	炭酸リチウム	8.71E-01	kg	
大気圏排出物	基本フロー	出力	CO2		5.19E-01	kg	反応由来
製品	中間フロー	出力	塩化リチウム	塩化リチウム	JP3100651.00E+00	kg	